

# 長久手市立地適正化計画策定のためのワークショップ “これからも過ごしたいまち、訪れたいまち”について 考えてみませんか？

長久手市では、将来の人口減少・高齢化を見据え、コンパクト+ネットワーク※なまちづくりを進めるために「長久手市立地適正化計画」の策定を進めています。8月11日、南小校区共生ステーションにて、第2回“これからも過ごしたいまち、訪れたいまち”について考えるワークショップを開催しました。当日は総勢18名に参加いただき、それいいね！ぜひ一度やってみよう！という意見が出るなど、とても活発なワークショップとなりました！

※医療・福祉施設、商業施設等や住居がまとまって立地し、様々な世代の住民が公共交通・徒歩等により容易にアクセスできるまちづくりの考え方

## 1 前回のふりかえり

ニュースレターを使い、前回ワークショップのふりかえりをしました。「どのような過ごし方がしたいか」、「どのようなまちにしていきたいか」に対する意見を紹介し、第2回のワークショップではその実現に向け、「自分たちで何ができるか」を話し合っていたことを説明しました。



## 2 話題提供 「これからも過ごしたいまち、訪れたいまち～公園を起点に～」

講師の吉村先生(日本福祉大学教授)に過ごしたくなるまちなかの形成について話題提供をしていただきました。公共空間は「イベント(=非日常)」だけでなく、「居場所(=日常)」として使いこなせるように、取組を進める必要があることについて説明がありました。市民が公園や駅前空間を実験的に使っていき取組について事例を紹介していただき、参加された方に、ぜひ自分がやってみたいことを今日は考えてほしいと投げかけられました。



## 3 地区の将来について

第1回ワークショップで考えた「自分のしたい過ごし方」の実現のために、自分たちで何ができるか、何がしたいかを話し合いました。

### 1 グループの主な意見

- ・家康、秀吉や、湯婆婆のコスプレイヤーとまちなかでパレードがしたい
- ・公園の壁に的をおいて、自然の木、水でゴム・水でつぼ遊びができるように！
- ・「グリーンロードAction」高木の植栽手伝い、グリーンロードをグリーンロードにする
- ・もちつき、弘法様、お月見ドロボウ等、伝統行事の体験
- ・芝生広場で絵を描きたい人たちと写生会 ex. 油絵、デッサン、水彩
- ・チエキ会をやる
- ・香流川で①香流川沿いの生き物の案内 ②草刈りをやる

池干して、池に生き物が住めるようにしよう  
「杓ヶ池公園Action」！



ソーシャルカフェがしたいな。県芸、県大とか市内の大学をまき込んじゃおう



せせらぎの径でアート展示をしよう！  
自分で作ったものも置いてみたいな

# 第2回 Newsletter

発行：長久手市役所都市計画課

TEL：0561-56-0622

E-mail：keikaku@nagakute.aichi.jp

## 2 グループの主な意見

- ・NEXPO(長久手・万博継承会)のノウハウを活用
- ・杓ヶ池であげる、こいのぼりを地域から集める
- ・杓ヶ池でもクリスマスイベントを！
- ・小学校のイベントで使った灯籠を杓ヶ池に設置する
- ・ゴミ清掃など、環境を整えることもセットで考えるべき
- ・まずは興味を持ってもらうことが大事(ヒシ勉強会)
- ・100人集めて杓ヶ池をきれいにする「杓ヶ池100人プロジェクト」を起こそう
- ・ヒシモリデュース、リユース、リサイクルする！

他の地区でやっているイルミネーションを活用したらどうか？

僕たちと一緒に杓ヶ池にイルミネーションを飾りましょう！



『ひし勉強会』を開催して杓ヶ池のファンを増やすぞ～

クラウドファンディングで池の掃除ができないかな？

## 3 グループの主な意見

- ・水上映画ショーin杓ヶ池
- ・公園で映画鑑賞会(自分たちで場を整える)
- ・モバイル屋台でマーケット、売りたいものを出店『紙しばい、移動絵本、ようかいポスト(本の交換)、うらない、紙しばい、話きき屋、物だけでなく、コト、体験 etc...』
- ・公園で何ができるか知られてない・・・ハードル高い？⇒物売るのは誰でも行政許可を取ればOK！
- ・杓ヶ池を使いたおすチームをつくる
- ・各々が食べ物、飲みものを持ち寄って、芝コン・ランタン、LEDを持ち寄ってイルミネーションつぼく

「杓ヶ池ラブストーリー」が生まれるようにイルミネーションでデートスポットにしちゃおう！

公園の伐木を自分たちで集めて工作教室をやろう！掃除にもなるよね

誰でも使えるモバイル屋台を公園に置いてみよう！木材で作れるよ



## 4 まとめ 各グループの発表後、吉村先生から、総括をいただきました。

本日のみなさんの話の中に「〇〇がしたい！」という意見が多く挙がっていました。ぜひ、やっていただきたいと思います。長久手には杓ヶ池公園等、活用できる空間があり、恵まれた環境なので、実験的にでも良いので、とりあえずやってみることが大事だと思います。



吉村 輝彦 先生  
(日本福祉大学)

### 今回のワークショップでいただいた意見について

立地適正化計画策定(今年度策定予定)にあたり、今回のワークショップでいただいたご意見を参考に誘導施策等を定めていくこととなります。長久手市立地適正化計画の内容については、令和6年1月に実施予定のパブリックコメントで、ご意見をいただければと思います。